

将来の絵姿 <2020年度に1990年度比13.4%削減を実現するための絵姿（対策の導入量例）>

分野	部門	対策項目例	2020年の目標とする絵姿	CO2削減量 (原単位)	CO2削減量 (総量: t-CO2)	
エネルギー	産業部門	事業場における太陽光発電設備の導入を促進	2020年: 最大40事業場(全体の約0.35%)に導入	約2.5 t-CO2/場	100.0	
		再生可能エネルギー発電の普及	2020年: 全体の41%を再生可能エネルギー等による発電でカバー	-	-102,200.0	
					小計	-102,100.0
	業務その他部門	オフィスにおける太陽光発電設備の導入を促進	2020年: 最大210事務所(全体の約0.35%)に導入	約2.85 t-CO2/所	600.0	
		再生可能エネルギー発電の普及	2020年: 全体の41%を再生可能エネルギー等による発電でカバー	-	-255,600.0	
					小計	-255,000.0
	家庭部門	一般住宅における太陽光発電設備の導入を促進	2020年: 最大74,000世帯(全体の約14.0%)に導入	約1.66 t-CO2/世帯	123,100.0	
		再生可能エネルギー発電の普及	2020年: 全体の41%を再生可能エネルギー等による発電でカバー	-	-153,400.0	
					小計	-30,300.0
	まちづくり	産業部門	未来環境条例に基づく削減計画の実践			
A) 特定事業者			2020年: 特定事業者(約35者)において、エネルギー管理の徹底、省エネ設備の導入等により、2007年度比8.3%削減	約2,200 t-CO2/者	77,500.0	
B) 中小事業者			2020年: 中小事業者(約11,000者)において、エネルギー管理の徹底、省エネ設備の導入等により、2007年度比6%削減	約1.9 t-CO2/者	20,900.0	
				小計	98,400.0	
業務その他部門		未来環境条例に基づく削減計画の実践				
		A) 特定事業者	2020年: 特定事業者(約60者)において、エネルギー管理の徹底、省エネ設備の導入等により、2007年度比約14.1%削減	約1,700 t-CO2/者	101,400.0	
		B) 中小事業者	2020年: 中小事業者(約57,000者)において、エネルギー管理の徹底、省エネ設備の導入等により、2007年度比約5%削減	約1 t-CO2/者	56,700.0	
		レジ袋の無償配布の中止を促進	2020年: 全ての県民の約28%(約40万人)がレジ袋を辞退	約0.019 t-CO2/人	7,600.0	
				小計	165,700.0	
運輸部門		未来環境条例に基づく削減計画の実践				
		A) 特定事業者	2020年: 特定事業者(約7者)において、エネルギー管理の徹底、省エネ設備の導入、エコドライブの徹底等により、2007年度比2.1%削減	約200 t-CO2/者	1,300.0	
		B) 中小事業者	2020年: 中小事業者(約1,600者)において、エネルギー管理の徹底、省エネ設備の導入、エコドライブの徹底等により、2007年度比2.1%削減	約34 t-CO2/者	55,000.0	
				小計	56,300.0	
暮らし	運輸部門	電気自動車(EV・PHV)の普及を促進	2020年: 最大14,000台(保有台数全体の約2.2%)	約2.13 t-CO2/台	24,500.0	
		ハイブリッド車(HV)の普及を促進	2020年: 最大50,000台(保有台数全体の約7.7%)	約1 t-CO2/台	50,100.0	
		低燃費ガソリン車・エコドライブ技術の普及を促進	2020年: 最大586,000台(保有台数全体の約90.1%)	約33% 燃費減/台	659,900.0	
		省エネ型鉄道車両の普及を促進	2020年: 鉄道車両のエネルギー4%効率改善(省エネ型車両の導入等)	-	600.0	
		省エネ型船舶の普及を促進	2020年: 船舶のエネルギー2%効率改善(摩擦軽減・軽量化等)	-	4,600.0	
		省エネ型航空機の普及を促進	2020年: 航空機のエネルギー10%効率改善(低燃費機の導入等)	-	16,200.0	
					小計	755,900.0
	家庭部門	LED電球への取り替えを促進	2020年: 全ての世帯の照明の50%をLED電球へ取り替え	約0.05 t-CO2/基	92,200.0	
		省エネ家電(冷蔵庫・エアコン等)の普及を促進	2020年: 全ての世帯の100%について家電を省エネ型へ取り替え	約0.33 t-CO2/世帯	173,900.0	
		高効率給湯器の普及を促進	2020年: 全ての世帯の40%が高効率給湯器へ取り替え	約0.7 t-CO2/台	147,500.0	
冷暖房の設定温度や待機電力の徹底管理を促進		2020年: 全ての世帯が冷暖房設定温度や待機電力の徹底管理を実践	-	-		
				小計	413,600.0	
まちづくり	業務その他部門	学校施設・事業場・事務所の緑化を促進	2020年: 学校施設・事業場・事務所に屋上緑化や壁面緑化のスペースを設置	-	-	
	運輸部門	ノーマイカーデーの普及を促進	2020年: 全てのドライバーがノーマイカーデーを実践(1回/週)	-	-	
		エコインセンティブ等の活用による公共交通機関の利用促進	2020年: 平均走行距離約1万kmのうち、公共交通機関等を利用し10%以上削減(全てのドライバーが実践)	-	-	
循環型社会	廃棄物部門	【参考】白色トレーの再資源化を促進	2020年: 全ての白色トレーの再資源化	約0.008 kg-CO2/枚	100.0	